

委託事業実施内容報告書
平成29年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
【地域日本語教育実践プログラム(A)】

内容報告書

団体名：徳島県

1. 事業の概要

事業名称	徳島で暮らす外国人のための日本語教育事業
事業の目的	徳島県に在住する外国人の数は平成28年6月末で、5,203人であり、これらの外国人が、母国とは異なる生活習慣や、日常生活に関する情報不足のため生活の不安を抱えたり、日本語の学習機会が少ないために地域社会において他の住民とのスムーズなコミュニケーションが取れず孤立してしまわないように、日本語学習の提供とともに生活支援を行い、人種・国籍等に関わらず安全・安心に暮らすことのできる地域づくりを推進する。
日本語教育活動に関する地域の実情・課題	徳島県には日本語教育を行う専門機関はなく、県のほかは地域の国際交流団体の活動が中心となって日本語教育を行っている。しかし、県内では、日本語教育の空白地域である市町村があり、日本語教室がある地域においても指導者の不足など日本語教育の環境が整っているとは言い難い。県内在住の外国人数は増加傾向にあり、日本語教育を維持、拡大していくためには日本語指導の人材養成が不可欠となっている。
事業内容の概要	日本語教育の実施、人材育成及び学習教材の作成を行い、日常生活の中で必要な日本語教室やコミュニティの場を提供する。 【日本語教育の実施】 県では県国際交流協会に委託し日本語教室を開催し、これまで文法を中心とした授業をしてきたが、ボランティア人材等を活用して、対話や体験を取り入れた授業を組み入れている。通常のクラスの中でも文法だけでなく、対話も取り入れていき、受講生が日常生活の中で使用する日本語に近い環境で話せるようにするとともに、対話や体験のクラスでボランティア人材に補助者として参加してもらいやすいクラスを形成していく。 【人材育成】 初級者向けのボランティア人材養成講座を平成29年度は、三好市国際交流協会に委託し開催する。現在活躍しているボランティア人材向けにスキルアップ講座を県国際交流協会に委託して実施し、ボランティア技術の向上を図るとともに、各教室の日本語講師やボランティア指導者の情報交換の機会を設ける。 【学習教材の作成】 平成25年度に本事業を活用して、作成した徳島県の観光地等を紹介した、「ええじょ！とくしま」を改訂し、写真に関する説明を加えるなど、対話型クラスで使いやすい教材を作成する。
事業の実施期間	平成29年5月～平成30年3月（11か月間）

2. 事業の実施体制

(1)運営委員会

【運営委員】

1	野水 祥子	(公財)徳島県国際交流協会
2	山田 紀美(多佳子)	徳島大学・四国大学
3	元木 佳江	四国大学
4	田中 大輝	鳴門教育大学
5	萩森 健治	吉野川市国際交流協会
6	村澤 普惠	徳島大学
7	藤原 唯	徳島県教育委員会
8	高石 充代	徳島県商工労働観光部国際課
9		
10		



【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題及び検討内容
1	平成29年6月21日(水) 11:00～12:00	1時間	徳島県国際交流協会	野水祥子、山田紀美、元木佳江、萩森健治、田中大輝、藤原唯、高石充代、安田亨、東出こずえ	1. 日本語教室の状況 2. 日本語指導のスキルアップ講座の内容を検討 3. 副教材の具体的な内容について
2	平成29年11月1日(水) 16:00～17:00	1時間	徳島県国際交流協会	野水祥子、山田紀美、元木佳江、萩森健治、藤原唯、高石充代、安田亨、木村純子、東出こずえ	1. 日本語教室やボランティアクラスの状況 2. 介護技能実習生の増加など今後の日本語教育の需要について
3	平成30年2月21日(水) 10:35～11:40	1時間	徳島県国際交流協会	野水祥子、山田紀美、元木佳江、萩森健治、田中大輝、高石充代、木村純子、東出こずえ	1. 日本語教室の状況 2. 来年度の日本語教室、人材養成のあり方 3. 来年度の副教材の内容について

(2)事業の実施体制

地域日本語コーディネーター及び日本語講師を中心として、①日本語教室のスケジュール作成や②日本語授業のカリキュラム内容の決定、③講師、ボランティア及び受講者との連絡調整、④日本語教材の作成のための調整を行い、円滑な教室運営を図る。

また、日本語指導ボランティア養成講座においては、地域の国際交流団体に委託し実施するが、受講者の管理を地域の国際交流団体が実施し、地域日本語コーディネーター及び日本語講師が講師派遣の調整や講座内容のアドバイス等を行う。

コーディネーターは、主にスケジュール管理や指導者との連絡調整を行い、全般的な管理運営を実施する役割を担い、日本語講師は、専門知識を生かして、授業のカリキュラムや日本語教材の内容についての提案や助言をする役割を担う。

(3)地域における連携体制

事業を日本語教室の運営のノウハウがあり、国際交流団体とのネットワークがある県国際交流協会に委託して実施する。また、日本語教育を行う人材の育成については、地域の日本語教室を運営する団体に委託して実施し、県内の各地域で日本語教育の人材が確保できるよう、毎年度県内の異なる地域で日本語ボランティア養成講座を開催する。

3. 各取組の報告

日本語教育の実施【活動の名称：徳島で暮らす外国人のための生活支援講座】									
目的・目標	日本語講座を開催し、在住外国人が地域社会に順応できるよう、日本語や日本の社会・文化・生活習慣等の理解を図る。								
対象	日本語を母語としない人(帰国者・在住外国人など)								
取組の内容	受講者のレベル別に日本語教室(20回程度×2期(前期・後期))を開催し、体験型学習等を盛り込む。希望者には託児サービスを提供する。また、通年の講座の他に対話・体験型や年2回の特別講座を開催し、他の日本語教室を含むより広い範囲からの受講者や日本語支援者に参加してもらい、当事業の日本語教室を他の日本語教室の参考にしてもらった。								
実施期間	平成29年5月1日～平成30年3月20日				曜日・時間帯		火・水・木・金・日曜日(10:30～12:00)		
開催回数	全341時間(1.5時間×226回 2時間×1回)				開催場所		徳島県国際交流協会会議室		
参加者	総数 188 人 (日本語学習者 188人、指導者・支援者 23人など)				使用した教材・リソース		文化庁教材例集・カリキュラム案、文化庁事業により当協会で作成した日本語教材(「ええじょ!とくしま」「おもつしよ!とくしま」等)「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」「できる日本語」レアリア		
出身・国別内訳 (人数)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン
	49	5		37		9	4		10
	アメリカ	ロシア	メキシコ	イタリア	トルコ	フランス	カナダ	オーストラリア	ドイツ
	23	9	7	5	5	4	4	4	3
	英国(2人) 台湾(3人) アフガニスタン(2人) コスタリカ(1人) フィジー(1人) インド(1人)								
カリキュラム案活用	日本語を指導・支援していく中で、常にカリキュラム案にある生活上の行為を、彼らの日常生活の中で受講者が話すことができるようにするため活用した。								

日本語教育の実施内容

火曜日クラス

【前期】初級ⅡⅢクラス

補助者フルネーム 岡田絵里奈 嶋田由起子 森下友理子 ワイス美江 中野直子 生島千佳子

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成29年5月2日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	残念・遺憾に思う気持ちを伝えることができる。状態(誰かの行為の結果)が説明できる。準備の意味合いをもたせた表現ができる。	29～30課「～てしまいました」「～てあります」「～ておきます」・新聞紙を使って兜作り	三好晴子	生島・ワイス・嶋田・中野・岡田・見学1
2	平成29年5月9日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	動詞の意向形を使い、自分の意思や計画や予定などが言える。未完了であることが伝えられる。	31課動詞の意向形「～ろうと思います」「まだ～ていません」	三好晴子	生島・ワイス・岡田・森下
3	平成29年5月16日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	文化体験(これまでの学習を生かし、お互いに交流しながら日本の文化を体験する)	折り紙・歌・読み聞かせ	三好晴子	ワイス・岡田・中野・森下
4	平成29年5月23日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	アドバイスを忠告などができる。推量したことが言える。	32課「～た方がいいです」「～かもしれません」	三好晴子	生島・ワイス・岡田・森下・中野・見学1
5	平成29年5月30日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	動詞の命令形と禁止形を知り、標識などの意味が理解できるようになる。	33課 動詞の命令形と禁止形	三好晴子	生島・ワイス・岡田・森下・中野・見学1
6	平成29年6月6日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	仮定条件を述べることができる。	35課 条件形	三好晴子	生島・ワイス・岡田・中野・見学2・職場体験3
7	平成29年6月13日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11	できるように(するように)なったこと、できなくな(し)なくなったことが言える。	36課「～ようになりました」「～なくなりました」	三好晴子	生島・ワイス・岡田・見学1
8	平成29年6月20日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	人から受けた行為や、迷惑に感じたことが話せる。	37課 受身動詞	三好晴子	生島・ワイス・岡田・嶋田・森下・中野・見学1
9	平成29年6月27日(火) 10:30～13:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	動詞の名詞化ができる。	38課 動詞の名詞化・七夕の笹飾り作り	三好晴子	生島・岡田・森下・中野・嶋田・見学1

10	平成29年7月4日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	「て／で」を使って原因を伝えることができる。「ので」を使って丁寧に理由を述べるができる。試しにやってみることができる。	39・40課「(原因)て、～」「(理由)ので、～」「～てみます」	三好晴子	生島・岡田・森下・中野・見学2
11	平成29年7月11日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	文化体験(これまでの学習を生かし、日本語で阿波踊りの踊り方を教わる)	阿波踊り	外部からのボランティア	生島・ワイス・岡田・森下・嶋田
12	平成29年7月18日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	丁寧な授受表現ができる。	41課「～を くださいます／いただきます」 す」～て くださいます／いただきます」	三好晴子	生島・ワイス・岡田・森下・見学1
13	平成29年7月25日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	行動の目的を伝えることができる。	42課「～ために、～」	三好晴子	生島・岡田・森下・嶋田・中野・見学1
14	平成98年8月1日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	推量したことや予測したことができる。	43課「～そうです」	三好晴子	生島・ワイス・岡田・森下・中野・見学1
15	平成29年8月8日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	望ましくない状態や行為の難易度を言うことができる。何かの状態を変化させる行為について述べるができる。	44課「～すぎます」「～やすいです／にくいです」「～く／にします」	三好晴子	生島・ワイス・岡田・森下・嶋田・中野・見学1
16	平成29年8月22日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	意外な気持ちや不満の気持ちを伝えることができる。	45課「～のに、～」	三好晴子	生島・ワイス・岡田・森下・中野・見学1
17	平成28年8月29日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	確信があるということを伝えることができる。	46課「～はずです」	三好晴子	生島・岡田・森下・嶋田・中野・見学1
18	平成29年9月5日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	見たり聞いたりしたことを他者に伝えることができる。	47課「～そうです」	三好晴子	生島・森下・ワイス・中野・見学1
19	平成29年9月12日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	敬語の尊敬語を使って人に質問したり、人を紹介したりすることができる。謙譲語使って自己紹介ができる。	49～50課 敬語の尊敬語と謙譲語	三好晴子	生島・森下・ワイス・嶋田・岡田・見学1
20	平成29年9月19日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			三好晴子	生島・森下・ワイス・嶋田・岡田・中野・見学2
21	平成29年9月26日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2			三好晴子	生島・森下・嶋田・岡田・中野・見学1

【後期】入門 クラス

補助者フルネーム

岡田絵里奈 嶋田由紀子 森下友理子 ワイス美江 中野直子
生島千佳子 中山義幸

回数	開講日時	時間数	場所	受講者	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成29年10月3日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	初対面の人に簡単な自己紹介ができる	1課「～は～です」(名前・国籍・身分・職業)「～は～の～です」(所属)	玉置 房	岡田・嶋田・森下・中野・生島・中山
2	平成29年10月10日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	クラス全員に個々に既習の文法を使い自己紹介をする	・趣味、年齢の言い方を学び、サポーターに自己紹介、家族、母国の紹介をする	玉置 房	岡田・嶋田・生島・中山・ワイス
3	平成29年10月17日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	物を指し示して、その名前が聞ける。物の持ち主が言える。	2課「これ・それ・あれは～です」「～は～ですか」「この・その・あの～は～です」自分や他の人のものを指して尋ねる	玉置 房	岡田・中野・生島・中山・ワイス
4	平成29年10月24日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	物のありかや場所などが聞ける。	3課「ここ・そこ・あそこ です」「～の」の文法を使い、会話相手の持ち物はどこの国のものか尋ねたり答えたりする	玉置 房	岡田・中野・生島・中山・ワイス
5	平成29年10月31日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	値段を聞いて簡単な買い物ができる	八百屋・スーパー・電気屋・文具屋などの模擬店で買い物をする。貨幣・値段等の数字の練習もする。	玉置 房	岡田・嶋田・中野・生島・中山
6	平成29年11月7日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	時刻、曜日そして簡単な日常の行動が言える。	4課「～時～分です」「～から～までです」を学び、パンフレットから営業時間・開催時間を調べる。	玉置 房	岡田・嶋田・中野・生島・中山
7	平成29年11月14日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	時刻、曜日そして簡単な日常の行動が言える。電話番号の簡単な問い合わせがで	徳島の模擬施設に電話で問い合わせの練習後、実際に徳島の施設の営業時間・休みを電話で聞く。	玉置 房	岡田・嶋田・中山・ワイス
8	平成29年11月21日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	乗り物を利用して、外出ができる。	5課「（動詞）へ行きます」「（乗り物）で行きます」「（人）と行きます」を学び、母国から日本への交通手段、所要時間をサポーターに話す。	玉置 房	岡田・森下・生島・中山
9	平成29年11月28日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	日常の基本的なことが言える	6課「～を～ます」「（場所）で～を～ます」を学び、パンフレットを見て言っていた場所を決め、旅行の計画を立てる。	玉置 房	岡田・嶋田・中野・生島・中山

10	平成29年12月5日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	・相手を誘ったり、誘いを受けたりすることができる。また、断ることができる。	6課「～ませんか」「～ましょう」を使い、チラシを見て興味があるものにクラスメートを誘う。	玉置 房	なし
11	平成29年12月12日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	物の授受表現ができる。物の名前や表現を聞くことができる	7課「あげます」「もらいます」「もう～ました/まだです」	玉置 房	岡田・生島・ワイス
12	平成29年12月19日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	物の授受表現ができる。物の名前や表現を聞くことができる	・サポーターに日本の行事・日本の習慣を「あげます・もらいます」を使い、紹介する ・学習者の国の習慣を「あげます・もらいます」を使って紹介してもらう。	玉置 房	なし
13	平成29年12月26日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	身の回りの事物の様子が言える・文化理解(年賀状を書いて出す)	1課～7課の復習 年賀状を書いて出す・干支の話	玉置 房	森下・中野
14	平成30年1月9日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	身の回りの物事の様子、感想が簡単に言える。理由が簡単に説明ができる。	8課「～はイ・ナ形容詞～です、～くないです、～じゃありません」「～から(理由)」	玉置 房	なし
15	平成30年1月16日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	日本のお正月の遊びを通して日本を知る	日本のお正月の遊び すごろく・福笑い・クロスワード	玉置 房	岡田・嶋田・ワイス・中野・生島
16	平成30年1月23日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	好き嫌い、上手下手、わかる、ある(所有)の表現を使って自分のことを話せる。	9課「～は～が好きです/上手です/わかります/あります」、副詞(とても、あまり、よく、だいたい、少し、全然)	玉置 房	なし
17	平成30年1月30日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	人や動物、物の存在や所在が言える。	10課「あります/います」、位置詞(上、下、うしろ、前、右、左など)インフォメーションギャップゲームで定着を図る。	玉置 房	岡田・中野・生島
18	平成30年2月6日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	助数詞を使ってものの数え方や言い方ができるようになる。	11課 助数詞(つ、枚、台、人、日、時間、週間、年など) 「～に～が～(助数詞)います/あります」	玉置 房	なし
19	平成30年2月13日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	過去の経験について、形容詞を使って簡単な感想が言える。	12課 形容詞の過去形、比較 助数詞すごろく・カタカナクロスワードパズル	玉置 房	ワイス・嶋田
20	平成30年2月20日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	ほしいものやしたいことが言える。移動の目的が言える。	13課「～がほしいです」「～をくます形」 たいです」	玉置 房	なし
21	平成30年2月27日（火） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	既習の日本語を使い、コミュニケーションを図る。	・ペアワーク（住みたい家・どっちが大きい？・どこの国） ・スピーチ（してみたいこと）	玉置 房	森下・生島

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	託児利用・担当者
1	平成29年5月10日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	受講者のレベルを3つに分け、それぞれのレベルにあわせた日本語の習得をめざす。また日本語のみならず、日常生活の中で円滑な生活ができるよう生活情報なども盛り込んでクラスをすすめる。	①みんなの日本語/できる日本語等②当協会作成文化庁教材「ええじょ！とくしま」「徳島で暮らす12か月」③写真・絵教材④レアリアなどを使用して、それぞれのレベルにあった日本語の修得をグループごとに目指す。 また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習を行うことにより、受講者の生活が円滑にすすむよう支援する。 *季節の様々な行事・学校の行事・徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。	田中初枝 粟屋安奈 野水祥子	ドイツ1 インドネシア1 釣井 西海
2	平成29年5月17日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10			田中初枝 近藤博之 喜志晃子	なし
3	平成29年5月24日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	13			久野路子 粟屋安奈 杜美智	ドイツ1 釣井 西海
4	平成29年5月31日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11			田中初枝 喜志晃子 杜美智	ドイツ1 釣井 西海
5	平成29年6月7日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			武田圭子 田中初枝 近藤博之	ドイツ1 釣井 西海 職場体験3人
6	平成29年6月14日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11			田中初枝 粟屋安奈 久野路子	ドイツ1 釣井 西海
7	平成29年6月21日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	12			久野路子 近藤博之 杜美智	ドイツ1 西海 槇野
8	平成29年6月28日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			田中初枝 喜志晃子 杜美智	ドイツ1 釣井 西海
9	平成29年7月5日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11			田中初枝 岩谷奈緒 野水祥子	ドイツ1 釣井 西海 職場体験2人
10	平成29年7月12日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9			田中初枝 粟屋安奈 久野路子	ドイツ1 釣井 西海
11	平成29年7月19日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10			喜志晃子 近藤博之 杜美智	ドイツ1 釣井 西海
12	平成29年7月26日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10			田中初枝 杜美智 近藤博之	ドイツ3 釣井 西海
13	平成29年8月2日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			田中初枝 近藤博之 武田圭子	なし
14	平成29年8月9日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			田中初枝 岩谷奈緒 野水祥子	ドイツ1 インドネシア1 釣井 西海 インターン1人
15	平成29年8月16日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6			喜志晃子 近藤博之 杜美智	ドイツ2 釣井 西海 インターン1人
16	平成29年8月23日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11			杜美智 久野路子 田中初枝	ドイツ3 釣井 西海
17	平成29年8月30日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6			田中初枝 近藤博之 野水祥子	なし

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	託児
1	平成29年10月4日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	受講者のレベルを3つに分け、それぞれのレベルにあわせた日本語の習得をめざす。また日本語のみならず、日常生活の中で円滑な生活ができるよう生活情報なども盛り込んでクラスをすすめる。 ①みんなの日本語/できる日本語等 ②当協会作成文化庁教材「ええじょ!とくしま」「徳島で暮らす12か月」③写真・絵教材④レアリアなどを使用し、それぞれのレベルにあった日本語の修得をグループごとに目指す。また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習を行うことにより、受講者の生活が円滑にすすむよう支援する。 *季節の様々な行事・学校の行事・徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。		田中初枝 近藤博之 武田圭子	イギリス1 フィリピン1 釣井 西海
2	平成29年10月11日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9			田中初枝 近藤博之 喜志晃子	ドイツ1 イギリス1 フィリピン1 釣井 西海
3	平成29年10月18日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			久野路子 杜美智 近藤博之	ドイツ1 釣井 西海
4	平成29年10月25日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10			喜志晃子 岩谷奈緒 杜美智	ドイツ1 イギリス1 釣井 西海 職場体験2人
5	平成29年11月1日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			田中初枝 近藤博之 武田圭子	ドイツ1 イギリス1 フィリピン1 釣井 西海 職場体験2人
6	平成29年11月8日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			田中初枝 喜志晃子	ドイツ1 イギリス1 釣井 西海 職場体験2人
7	平成29年11月15日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			杜美智 近藤博之 武田圭子	ドイツ1 釣井 西海
8	平成29年11月22日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			久野路子 杜美智 近藤博之	ドイツ1 イギリス1 釣井 西海
9	平成29年11月29日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			田中初枝 喜志晃子 近藤博之	イギリス1 釣井 西海
10	平成29年12月6日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6			田中初枝 岩谷奈緒 武田圭子	ドイツ1 釣井 西海 職場体験2人
11	平成29年12月13日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			杜美智 近藤博之 喜志晃子	ドイツ1 イギリス1 釣井 西海
12	平成29年12月20日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			久野路子 杜美智 岩谷奈緒	ドイツ1 イギリス1 釣井 西海
13	平成30年1月10日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6			田中初枝 近藤博之 喜志晃子	ドイツ1 イギリス1 釣井 西海
14	平成30年1月17日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6			田中初枝 武田圭子	ドイツ1 イギリス1 釣井 西海
15	平成30年1月24日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			久野路子 杜美智 田中初枝	ドイツ1 イギリス1 釣井 西海
16	平成30年1月31日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			杜美智 喜志晃子	イギリス1 釣井 西海
17	平成30年2月7日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			田中初枝 武田圭子	イギリス1 釣井 西海
18	平成30年2月14日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			田中初枝 喜志晃子 杜美智	イギリス1 釣井 西海
19	平成30年2月21日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			久野路子 杜美智 近藤博之	イギリス1 釣井 西海
20	平成30年2月28日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9			田中初枝 喜志晃子	イギリス1 釣井 西海
21	平成30年3月7日（水） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9			田中初枝 杜美智	ドイツ1 イギリス1 釣井 西海

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成29年5月11日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	自分の日常生活について時間を用いて話す	動詞「ます」形の活用 『みんなの日本語Ⅰ』第4課	山田多佳子	
2	平成29年5月18日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	公共交通機関を使って目的地に行く	動詞のいろいろは使い方 『みんなの日本語Ⅰ』第5課	山田多佳子	
3	平成29年5月25日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	友達を誘って出かける	動詞のいろいろな使い方 『みんなの日本語Ⅰ』第6課	山田多佳子	熊本隆彦
4	平成29年6月1日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	知らないものの名前を言い方を聞く	助詞「で」のいろいろな用法、みんなの日本語Ⅰ第7課	山田多佳子	熊本隆彦
5	平成29年6月8日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	知人の家を訪問する	授受表現、行為の対象が「に」になる動詞のペア みんなの日本語Ⅰ第7課	山田多佳子	
6	平成29年6月15日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	日本の年末年始の行事について学ぶ	形容詞の種類と活用 みんなの日本語Ⅰ第8課	山田多佳子	
7	平成29年6月22日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	好きな事、出来る事が言えるようになる	「～は、・・・が好きです・上手です・わかります・あります」みんなの日本語Ⅰ第9課	山田多佳子	熊本隆彦
8	平成29年6月29日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	友達を食事や娯楽に誘う、誘いを断る	理由を表す「から」みんなの日本語Ⅰ第9課	山田多佳子	熊本隆彦 職場体験2人
9	平成29年7月6日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	物や建物の場所を尋ねたり答えたりする	「あります」「います」の使い方 みんなの日本語Ⅰ第10課	山田多佳子	
10	平成29年7月13日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	ものの数を言う	数詞の使い方 みんなの日本語Ⅰ第11課	山田多佳子	
11	平成29年7月20日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	買い物をする	行為の期間について みんなの日本語Ⅰ第11課	山田多佳子	
12	平成29年7月27日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	形容詞の活用を復習	形容詞過去形、過去否定形 みんなの日本語Ⅰ第12課	山田多佳子	熊本隆彦
13	平成29年8月3日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	形容詞を使って比較の表現を使う	形容詞「AよりBが～」「AとBとどちらが～」「Aのほうが～」「・・・でAがいちばん～」	山田多佳子	熊本隆彦
14	平成29年8月17日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	自分の欲しい物、したい事について話す。友達を食事に誘う。	「～は・・・がほしいです」「～は・・・をしたいと思います」 みんなの日本語Ⅰ第13課	山田多佳子	インターン1人
15	平成29年8月24日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	動詞には3つのグループがあることを学ぶ	動詞のグループ分けについて て形の作り方について	山田多佳子	

16	平成29年8月31日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	人に依頼をする。 今おこなっていることについて話す。 茶道について学ぶ	て形の作り方を歌で覚える。ます形を見てて形が言えるようになる。「～てください」「～ています」 抹茶のたて方、飲み方を学ぶ	山田多佳子	
17	平成29年9月7日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	日常生活の行動を順を追って話せる。	て形の「～て、～て…」の文型を用いて、自分の行動について、順番に説明する。	山田多佳子	

【後期】 初級Ⅰクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成29年10月12日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	簡単な依頼、支持、申し出ができ、また、それに答えることができる。	動詞のグループ分けについて復習をする。て形の作り方について学習をした後、「て下さい」「ましょうか」を使って依頼、申し出の練習をする。	山田多佳子	熊本隆彦
2	平成29年10月19日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	今、何をしているのか言える。	て形の作り方を復習（て形の歌）。ます形を見てて形が言えるようになる。「～ています」を使って	山田多佳子	熊本隆彦
3	平成29年10月26日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	許可を求めることができる。禁止されていることがわかる。	て形を使って、許可をもとめる「～てもいいですか」と禁止を表す「～てはいけません」が使えるように練習する。	山田多佳子	熊本隆彦
4	平成29年11月2日（木）10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	家族や仕事など身近な話題について話せる。	状態、身分、職業などを表す「～しています」（14課と比較）を学び、自分の家族や仕事などについて、自己紹介できるように練習をする。	山田多佳子	なし
5	平成29年11月9日（木）10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	日常生活の行動を順を追って話せる	て形の「～て、～て、…」の文型を用いて、自分の行動について、順番に説明する練習をする。	山田多佳子	なし
6	平成29年11月23日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	人や物、場所などについて、簡単な描写説明ができる。	「～は、…が…」の文型を用いて人や物、場所について説明する。描写するときに1つではなく2つのことについて話す練習。	山田多佳子	熊本
7	平成29年11月30日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	日本の着物と、日本舞踊について学ぶ	実際に、日本の着物を着て、日本舞踊の専門家に簡単な日本舞踊の踊り方を教えてもらう。『さくら、さくら』の歌詞を確認した後、曲に合わせて踊る。	山田多佳子	なし
8	平成29年12月7日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	規則、禁止事項について理解し、しなければならないこと、しなくてもいいことが確認できる	ない形の作り方を練習した後、「～ないでください」「～なければなりません」「～なくてもいいです」を使って、禁止の言い方や、しなければならないこと、しなくてもいいことについて話す練習をする。	山田多佳子	熊本隆彦
9	平成29年12月14日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	できること、できないことについて簡単に話せる。	動詞の辞書形の作り方を学ぶ。名詞や動詞の辞書形を使って、「～ができます」で自分のできること、物や場所のできる可能性について話す練習をする。	山田多佳子	熊本隆彦
10	平成29年12月21日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	自分の趣味について話せる。行動の前後、以前のことについて話す。	辞書形の復習、「趣味は～ことです」を使って、自己紹介をする。「辞書形+まえに」を使って、行動の前後について説明する。	山田多佳子	熊本隆彦
11	平成30年1月11日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	今までに勉強したます形、ない形、て形の復習をする	いままでに做った活用形を使って、自分のことを話す	山田多佳子	
12	平成30年1月18日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	経験したことについて話せる。二つ以上のことをすることを説明できる。物事や状況の変化が言える。	動詞のた形を使って「～たことがあります」「～たり、～たりします」を言う練習をする。	山田多佳子	
13	平成30年1月25日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	親しい友達と簡単な普通体の会話ができる。	丁寧体と普通体の違いを学び、普通体を使って親しい人との会話ができるように練習する。	山田多佳子	
14	平成30年2月1日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	簡単な意見・感想・予想が言える。人の発言を他の人に伝えることができる。聞き手に対する事実の確認ができる。	「普通形+と思います」「普通形+と言います」「普通形+と言いました」の使い方の練習。「普通形+でしょう」を使って相手に確認をする練習。	山田多佳子	

15	平成30年2月8日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	連体修飾を使って、人や物のより詳しい描写、説明ができる	連体修飾節の中では、普通形を使うことを学び、絵や写真を見ながら人や物について説明する練習をする。、	山田多佳子	熊本隆彦
16	平成30年2月15日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	ある行動が別の行動の前に行くか後に行くかを区別して言える。	「辞書形+とき」と「た形+とき」の時間の経過の違いを理解し、間違わずに言えるように練習をおこなう。	山田多佳子	熊本隆彦
17	平成30年2月22日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	簡単な機械の使い方や、道順などが聞いてわかる。	「辞書体+と」の形を使って、機械の使い方や道案内を理解したり、自分で説明したりする練習を、機械の説明図や地図を見ながら行う。	山田多佳子	熊本隆彦 見学1人
18	平成30年3月1日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	動詞「あげます／もらいます／くれます」が適切に使い分けられる。	「あげます」「もらいます」の復習をしたあと、新しく「くれます」を導入する。実際に物のやり取りをしながらすぐに言えるよう練習する。、	山田多佳子	熊本隆彦
19	平成30年3月8日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	他の人から受けた親切な行為を授受表現を使って言える。	やりもらい動詞の復習をしたあと、「て形+あげます」「て形+もらいます」「て形+くれます」を練習し、相手からの親切な行為と、迷惑な行為（受け身形）との使い分けができるようにする。	山田多佳子	熊本隆彦
20	平成30年3月15日（木） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	ある事柄を仮定して、その条件の下での判断、決定などが言える。	「～たら」「～ても」の作り方を学習したあと、実際の状況を想定して、条件文を言う練習をする	山田多佳子	

金曜日クラス

【前期】初級Ⅰクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成29年5月12日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	【人とつき合う】順を追って行動する/行動したことを話す。	15課の復習と16課:「～て、～て、～ます/ました」「～てから、…」	青木洋子	
2	平成29年5月19日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	【物や人を説明する、】、【病気関連の表現を覚える(1)】	16課「安くて、おいしいです」「親切で、頭がいい人です」、17課の準備「どうしたんですか」「おなかが痛いです」、体の部位の名称	青木洋子	
3	平成29年5月26日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	【医者の説明やアドバイスを聞く】	新しい動詞の活用:17課「ない形」、「～ないでください」、医者と患者の会話(1)	青木洋子	
4	平成29年6月2日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	【医者の説明やアドバイスを聞く】	17課「～なければなりません」「～なくてもいいです」、医者と患者の会話(2)	青木洋子	
5	平成29年6月9日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	【人とつき合う】趣味の話や できること/できないことを 聞いたり、話したりすることができる。	新しい動詞の活用:18課「辞書形」、「…ができます/できません」、「趣味は…です」	青木洋子	
6	平成29年6月16日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	【人とつき合う】行動・動作の前後関係をはっきり説明する(1)	18課「～まえに、…」(行く前に、旅行の前に、5分前に)、新しい動詞の活用:19課「た形」	青木洋子	
7	平成29年6月23日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11	【人とつき合う】経験の有無を聞いたり、話したりする。2、3の行動を取り出して話す。行動・動作の前後関係をはっきり説明する(2)、	19課「～たことが あります/ありません」「～たり、～たり します」「～あとで」(レポートを出したあとで、パーティーのあとで、1週間あとで)	青木洋子	
8	平成29年6月30日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	【人とつき合う】家族や親しい友だちと話す。「です・ます」を使わない話し方を学ぶ。	20課「普通形(動詞、い/な形容詞、名詞)」、「ごはん、食べた?」「難しかったね」など普通体での会話の学習	青木洋子	

9	平成29年7月7日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	12	【伝統行事を知る:七夕】、【推測したり、意見を言ったりする】	1)七夕まつり、その他 夏の風物詩(花火、夏祭り、阿波踊りなど) 2)普通形を使う表現:21課「～と思います」徳島は交通が不便だと思います。私もそう思います。	青木洋子	
10	平成29年7月14日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11	【推測したり、意見を言ったりする】、	21課「～と 言います/言いました」、「友だちは 来週 東京へ行くと 言いました」「アリさんは 徳島は 交通が不便だと言いました」	青木洋子	
11	平成29年7月21日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【ものや人の様子を説明する(名詞修飾)】	22課 普通形を使う表現「国で買ったこの靴は とても安かったです」王さんはメガネをかけて、黒いシャツを着ている人です」	青木洋子	
12	平成29年7月28日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	【ものや人の様子を説明する(名詞修飾)】	22課 名詞修飾の続き「バリさんは どの人ですか」「ドアの前にいる人は 誰ですか」	青木洋子	
13	平成29年8月4日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【思い出を話す】	23課「～(の)時、・・・」:「子どものとき、よく川で泳ぎました」「大阪へ行ったとき、国の友だちに会って、大阪城へ行きました」	青木洋子	見学1人
14	平成29年8月18日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【機械の使い方や道を聞いたり、教えたりする】	23課「～と、・・・」:「右へ回すと 音が大きくなります」、「まっすぐ行って 交差点を左に曲がると、左にあります」	青木洋子	見学1人
15	平成29年8月25日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	【授受表現を学ぶ】恩恵を受けたり、与えたりしたことを話す	24課 1)「くれる」:「日本へ来るとき、友だちが このかばんを くれました」、2)「～てもらう」「～てくれる」「～てあげる」:「交番で 道を教えてもらいました」	青木洋子	見学1人
16	平成29年9月1日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	【防災の日】防災関連のパンフレットを読む【仮定条件、確定条件を学ぶ】	25課①「～たら、・・・」1)もし 雨が降ったら、部屋でDVDを見ます。 2) 駅に着いたら、電話します。 ②「～ても、・・・」雨が降っても、山に登ります。	青木洋子	
17	平成29年9月8日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	【徳島の観光地や名産を知る】 【25課までの総復習】	①写真パネルを見たり、オリジナルかるたでゲームをしたりしながら、徳島の有名な場所や名産品を学ぶ ② ①の中で 既習表現を復習	青木洋子	
18	平成29年9月15日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	【人とつき合う】自分の状況を説明して、質問したり依頼したりする(1)	26課①「～んです(か)」:どこで買ったんですか。②「～ていただけませんか」:すみませんが、教えていただけませんか。	青木洋子	
19	平成29年9月22日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	【人とつき合う】自分の状況を説明して、質問したり依頼したりする(2)	26課「～んですが、どうしたらいいですか」 *ゴミの分別や出し方について学ぶ。	青木洋子	

【後期】初級Ⅱ・Ⅲ クラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成29年10月6日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【できること、できないことを説明する】	27課①[可能動詞]の作り方 ②「漢字が読めます」③「～が見えます/聞こえます」④「～ができます(完成)」⑤漢字は書けませんが、カタカナは書けません」	青木洋子	
2	平成29年10月13日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	【人や物の様子を説明する】(1)	28課①「～し、～、～(並列)」:この店は 店員も親切だし、安いし、味もいいです」②「～し、～から(理由)」:ここは駅から近いし、部屋も広いからです。	青木洋子	
3	平成29年10月20日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【人や物の様子を説明する】(2) 【困ったことや遺憾の気持ちを伝える】	29課①「～ています」:隣の部屋は電気が消えています。②「電車で傘を忘れてしまいました」*「全部飲んでしまいました」(完了)	青木洋子	
4	平成29年10月27日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	【ものの様子や準備の状況を説明する】	30課①「～ておきます」:会議の前に資料のコピーをしておきます。②「もう連絡してあります」③「部屋の隅に置いてあります。」	青木洋子	
5	平成29年11月10日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【予定や意向を話す】	31課①[意向形] ②「春節の前に 国へ帰ろうと思っています」③「車を買うつもりです」④「会議は金曜日の予定です」	青木洋子	

6	平成29年11月17日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【アドバイスをする】 【推測したことを確実さの程度によって表現する】	32課①「～た/～ない ほうがいい」: ゆっくり休んだほうがいいですよ。② 「～でしょう」、「～かもしれません」: 駐車場がないかもしれないから、バスで 行ったほうがいい	青木洋子	
7	平成29年11月24日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	【地域・社会のルールを守る】交通標識やマーク、漢字の読み方や意味を知る 【伝言を依頼する】	33課①【命令形・禁止形】:「何と読みますかー立入禁止と読みます」 「どういう意味ですかー入るという意味です」 ②「・・・と伝えていただけませんか」	青木洋子	
8	平成29年12月1日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	【動作や作業の基準や規範、前後関係を話す】 【付帯状況を説明する】	34課①「～とおりに」: 私が言ったとおりにしてください ②電車を降りたあとで、忘れ物に気がつきました。 ③砂糖を入れてコーヒーを飲みます/バスに乗らないで歩きます	青木洋子	
9	平成29年12月8日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	【仮定条件を話す】 【アドバイスや指示を求めたり、相手が話題にしたことを取り上げて助言などをする】	35課①【条件形】「～ば、・・・」: 薬を飲めば、よくなります。安ければ、買います。②「疑問詞+～ば+いいですか」: どうすればいいですか。③「～なら」: 旅行なら、4月がいいです。	青木洋子	
10	平成29年12月15日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【到達目標や努力目標を話す】 【能力や状況の変化を話す】	36課「～ように」①漢字が読めるように 毎日練習しています。②水をたくさん飲むようにしてください。③テレビの日本語がわかるようになりました。	青木洋子	
11	平成29年12月22日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【日本の文化に触れる: 年末年始の風物詩など】 【受身表現を学ぶ】	37課【受身動詞】①この寺は700年前に建てられました。正月には たくさんの人が初詣に行きます。②子供に本を破られました。	青木洋子	
12	平成30年1月5日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	【感想や評価、好き嫌いなどを話したり、情報を知っているかどうか確かめたりする】	38課名詞化の「～の」: 星を見るのが好きです/鍵をかけるのを忘れました/田中さんが結婚するのを知っていますかーいいえ、知りませんでした。	青木洋子	
13	平成30年1月12日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	【原因や理由を説明することができる様々な表現を学ぶ】	39課①ニュースを聞いて、びっくりしました/家族に会えなくて、寂しいです②説明が複雑で、わかりません③大雪で新幹線が遅れています④休みなので、店に鍵がかかっています。	青木洋子	
14	平成30年1月19日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	【疑問に思っていることについて 感想や判断を言う】 【やってみようと思うことが言える】	40課(1)【間接疑問文】①何時に着くか教えてください。 ②はんこが要るかどうか確かめましょう。(2)サイズが合うかどうか着てみます。	青木洋子	
15	平成30年1月26日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	【敬語を学ぼう①】 【上下や親疎の関係をわきまえた授受表現を使うことができる】	敬語①「いらっしゃいます、召し上がります、くださる」など特別な尊敬語 41課「(～て)いただく/くださる」: 先生に お祝いをいただきました。皆さんが親切にしてくださいます。	青木洋子	
16	平成30年2月2日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【2月の風物詩: 節分の行事、バレンタインデー】 【目的や用途、経費やかかる時間を説明する】	(1)「鬼は外、福は内」(2)①「～(の)に」 「風呂敷はものを包むのに使います」 ②「～(の)ために」 「自分の店を持つために、一生懸命働いています」	青木洋子	
17	平成30年2月9日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	【敬語②】動詞から尊敬語を作る 【直前の状況や変化の見通しを話す】	敬語②「これを 使われますか/お使いになりますか」 43課「～そうです」「今にも落ちそうです」「これから もっと値段が上がりそうです」	青木洋子	
18	平成30年2月16日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	【敬語③】 【度を越した動作や程度、難易度を説明したり、自分の選択や決定を話す】	敬語③「お使いください」「ご連絡ください」 44課「食べすぎて、おなか痛い」「歩き やすい/にくい靴」「多すぎますから、半分にしてください」「昼ご飯はカレーにします」	青木洋子	
19	平成30年2月23日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	【敬語④】 【災害などに 備える/対応する】 【期待外れの結果に対して 意外感や不満を話す】	敬語④ (①～③尊敬語まとめ) 45課①「遅れる/行けなくなった/地震の 場合は～」、②「毎日薬を飲んでいるのに、まだ治りません」	青木洋子	
20	平成30年3月2日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	【敬語⑤】 特別な謙譲語を使って自己紹介をする 【動作の段階を説明して状況を話したり、確信していることを話す】	敬語⑤「初めまして。〇〇と申します。～(国・都市)から参りました」 46課①「今から試合が始まるところです」「肉を焼いているところです」「たった今来たところです」 ②「先月免許を取ったばかりです」 ③「もう着くはずですよ」	青木洋子	

21	平成30年3月9日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	【敬語⑥】 特別な謙讓語 【情報源を示して、情報を伝えたり、五官でとらえたその場の状況を説明する】	敬語⑥「拝見します／うかがいます、等」 4.7課「ニュースによると、飛行機の事故があったそうです」、「隣の部屋に誰かいるようです」	青木洋子	
22	平成30年3月16日（金） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	【緊急時の対応ができる】 【敬語⑦】 「お／ご～いたします」	火事や病気・怪我の時に119番で消防車や救急車を呼ぶことができるように実際に消防署員のひとと電話をして練習する。消化器の使い方を学ぶ。 敬語⑦「お手伝いいたします」「ご連絡いたします」	青木洋子	徳島東消防署員2

日曜日クラス

【前期】初級Ⅰクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成29年5月14日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	日常生活の行動が順を追って言える	16課「Vて形、Vて形～」「て形+から」連休の過ごし方を会話	杜 美智	
2	平成29年5月21日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	規則、禁止事項が理解できる	17課「ない形」を学習し、「～ないください」が使えるようにする	山溝 十糸子	
3	平成29年5月28日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	規則や禁止事項が確認できる	17課「～なければなりません」「～なくてもいいです」が使えるように練習する	山溝 十糸子	
4	平成29年6月4日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	できることやできないことを簡単に話せる	18課「N+ができます」「V辞書形+ことができます」日本に来てできるようになったこと	杜 美智	
5	平成29年6月11日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	趣味について話すことができる	18課「私の趣味は・・・ことです」写真やイラストの趣味を見て言い方を練習する	杜 美智	
6	平成29年6月18日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	経験したことについて話すことができる	19課「た形」を使って、過去の経験を述べるができるようにする	山溝 十糸子	
7	平成29年6月25日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	物事や状況の変化が言える	19課「～くなりました」「～になりました」を使って、物事や状況の変化が言えるようにする	山溝 十糸子	
8	平成29年7月2日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	友達と普通形を使って簡単な会話をすることができる	20課既習動詞の使い方を整理して普通形につなげる	杜 美智	
9	平成29年7月9日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	友達と普通形を使って会話することができる	20課場面を設定して友達同士の会話をする	杜 美智	
10	平成29年7月23日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	意見や感想を述べたり、人が言ったことを引用して述べるができる	21課「普通形+と思います」「普通形+と言います」を使って、感想や引用することがいえるようにする	山溝 十糸子	
11	平成29年7月30日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	人や物のより詳しい描写や説明ができる	22課連体修飾語を使って、詳しい描写や説明ができるようにする	山溝 十糸子	
12	平成29年8月6日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	連体修飾語を使って人や物の説明をすることができる	22課連体修飾語の作り方 人物あてゲーム『○○さんはどの人ですか』をして人の様子を説明する	杜 美智	
13	平成29年8月20日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	外国人22 日本人38	★やさしい日本語での落語会	落語についての説明を聞き、桂七福さんの『時うどん』を鑑賞する	桂 七福 三好 晴子	
14	平成29年8月27日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	人から受けた親切な行為を授受表現を使って言うことができる	24課「あげます／もらいます／くれます」の動詞を使い分けることができるように練習する	山溝 十糸子	
15	平成29年9月3日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	親切にしてあげたり、してもらったりした経験を話すことができる	24課授受表現を使って、自分の経験したことなど場面に応じた表現ができるようにする	山溝 十糸子	
16	平成29年9月10日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	仮定した条件下での判断や決定したことが言える	25課た形ない形の復習をして「もし・・・たら～」を文で書き発表する	杜 美智	
17	平成29年9月24日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	仮定した条件下での判断や決定したことが言える	25課日本の四季について学習し「～たら・・・」を使って文を作る	杜 美智	

【後期】初級Ⅱクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成29年10月1日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	26課相手に説明を求めたり、自分の状況や理由を説明したりすることができる。	「～んですか／～んですが～」を使って、説明を求めたり、説明したりすることができるように練習をする。	山溝 十糸子	
2	平成29年10月15日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	27課後半でできること、できないことを可能動詞を使って言える。物事の完成、行為の完了が言える。	可能動詞の作り方、使い方を指導し、得意なことやできることを発表する。	杜 美智	
3	平成29年11月5日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	二つの動作を同時に行うことや、習慣的な動作を述べることができる。	「～ながら」を使って二つの動作を行うことや、「て形＋います」を使って、日常生活での習慣を表すことができるように指導する。	山溝 十糸子	
4	平成29年11月12日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	29課「～ています」を用いて目に入る事物の状態を、「てしまいます／た」を用いて完了や遺憾の意を描写できる。	「～ています／てしまいます／てしまいました」を場面設定をして練習し、自分が体験した残念な気持ちを伝える。	杜 美智	
5	平成29年11月19日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	30課 動作の結果として事物の状態が表現できる	「～てあります」の表現を指導する自動詞・他動詞を指導する。前もってしておくことが述べられるようにする	杜 美智	
6	平成29年12月3日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	31課自分の意志や心づもり、予定を述べることができる。	意向形を学習し、また、「～つもり」「～予定」を使って表現できるよう指導する。	山溝 十糸子	
7	平成29年12月10日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	32課 忠告や助言をすることができる。推量の表現を使うことができる。	「～たほうがいいです」「～でしょう」「～かもしれません」の表現を指導する。天気予報や欠席者の様子を言う	杜 美智	
8	平成29年12月17日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	33課前半 指示命令を理解することができる	動詞の命令形の作り方を練習しその表現を読んで、言われて理解できるようにする	杜 美智	
9	平成29年12月24日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	33課後半 人に指示したり、命令したりすることができる。また、伝言をお願いしたりすることができる。	「～と言っていました」や「～と伝えていただけませんか」を使って、伝言を伝えたり、伝言をお願いする練習をする。	山溝 十糸子	
10	平成30年1月21日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	35課前半 条件形を使って、状況を尋ねたり、説明したりすることができる。	「～ば、～します／～ばいいですか」の表現を指導する。既習の～と～たらの表現も復習する	杜 美智	
11	平成30年1月28日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	35課後半 前回に引き続いて、条件形を使って、条件や場面に応じた表現ができる。	条件形「～ば／～なければ／～なら」を使って表現できるように会話練習をしながら定着を図る。	山溝 十糸子	
12	平成30年2月4日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	36課前半 目的や目標を実現するための意志的行為を表す言い方ができる。	「～ように～します」を使って、目標を実現するための行為を表現したり、「～ようになりました」を使って、違う状態に変化したことを表す言い方ができるよう指導する。	山溝 十糸子	
13	平成30年2月18日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	36課後半 遠まわしに丁寧に依頼することや、心掛けてほしいことを指示する言い方ができる。	「～ように／～ないように～てください」の表現ができるように練習する。	山溝 十糸子	
14	平成30年2月25日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	37課前半 人から受けた行為、迷惑に感じた体験を受身の表現を使って話せる	新出動詞を使って定着を図りながら受け身動詞への変換の練習する。イラストで場面設定し受身動詞を使った表現を指導する	杜 美智	
15	平成30年3月4日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	37課後半 物事の状況や事実を受け身の表現を使って客観的に説明できる	受身動詞を使い迷惑に感じた体験や事実を受身で表現する活動をイラストで場面を設定して指導する	杜 美智	
16	平成30年3月11日(日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	38課前半 動詞文を名詞句にして、感想・評価・嗜好などを表現することができる。	動詞文を名詞句にする練習をして、「～のは～です」「～のが～です」を使って感想や嗜好を言うことができるように指導する。	山溝 十糸子	

【前期】ボランティアクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成29年5月14日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	受講者のレベルを3つに分け、それぞれのレベルにあわせた日本語の習得をめざす。また日本語のみならず、日常生活の中で円滑な生活ができるよう生活情報なども盛り込んでクラスをすすめる。 ①みんなの日本語/できる日本語等②当協会作成文化庁教材「ええじょ！とくしま」「徳島で暮らす12か月」③写真・絵教材④レアリアなどを使用して、それぞれのレベルにあった日本語の修得をグループごとに目指す。 また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習を行うことにより、受講者の生活が円滑にすすむよう支援する。 *季節の様々な行事・学校の行事・徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。		佐藤孝行 志摩富夫 田島純子	
2	平成29年5月21日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			栗屋安奈 岩谷奈緒 志摩富夫	
3	平成29年5月28日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			ワイス美江 志摩富夫 森下友理子	
4	平成29年6月4日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			栗屋安奈 佐藤孝行 森下友理子	
5	平成29年6月11日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2			佐藤孝行 志摩富夫 田島純子	
6	平成29年6月18日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			吉田尚子 志摩富夫 ワイス美江	
7	平成29年6月25日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			栗屋安奈 佐藤孝行 志摩富夫	
8	平成29年7月2日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			栗屋安奈 佐藤孝行 森下友理子	
9	平成29年7月9日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			志摩富夫 ワイス美江 野水祥子	
10	平成29年7月23日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			志摩富夫 佐藤孝行	
11	平成29年7月30日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			栗屋安奈 岩谷奈緒 吉田尚子	
12	平成29年8月6日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4			志摩富夫 ワイス美江 岩谷奈緒	
13	平成29年8月27日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2			吉田尚子 岩谷奈緒 志摩富夫	
14	平成29年9月3日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4			栗屋安奈 佐藤孝行 志摩富夫	
15	平成29年9月10日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			ワイス美江 森下友理子	
16	平成29年9月24日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4			岩谷奈緒 佐藤孝行 森下友理子	

【後期】ボランティアクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成29年10月1日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	受講者のレベルを3つに分け、それぞれのレベルにあわせた日本語の習得をめざす。また日本語のみならず、日常生活の中で円滑な生活ができるよう生活情報なども盛り込んでクラスをすすめる。	①みんなの日本語/できる日本語等 ②当協会作成文化庁教材「ええじょ！とくしま」「徳島で暮らす12か月」③写真・絵教材④レアリアなどを使用して、それぞれのレベルにあった日本語の修得をグループごとに目指す。また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習を行うことにより、受講者の生活が円滑にすすむよう支援する。 * 季節の様々な行事・学校の行事・徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。	佐藤孝行 志摩富夫 森下友理子	
2	平成29年10月15日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1			田島純子 岩谷奈緒 志摩富夫	
3	平成29年11月5日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2			佐藤孝行 志摩富夫 ワイス美江	
4	平成29年11月12日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			志摩富夫 粟屋安奈 野水祥子	
5	平成29年11月19日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2			岩谷奈緒 志摩富夫 森下友理子	
6	平成29年12月3日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4			佐藤孝行 吉田尚子 森下友理子	
7	平成29年12月10日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2			山本和美 粟屋安奈 志摩富夫	
8	平成29年12月17日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4			岩谷奈緒 志摩富夫 森下友理子	
9	平成29年12月24日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2			佐藤孝行 志摩富夫 ワイス美江	
10	平成30年1月14日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			岩谷奈緒 吉田尚子 山本和美	
11	平成30年1月21日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			山本和美 志摩富夫 森下友理子	
12	平成30年1月28日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			志摩富夫 森下友理子	
13	平成30年2月4日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2			佐藤孝行 吉田尚子 ワイス美江	
14	平成30年2月18日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1			山本和美 志摩富夫 岩谷奈緒	
15	平成30年2月25日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2			佐藤孝行 志摩富夫 岩谷奈緒	
16	平成30年3月4日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			佐藤孝行 吉田尚子 森下友理子	
17	平成30年3月11日（日） 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			志摩富夫 森下友理子 岩谷奈緒	

【特別講座】

1	平成29年11月26日（日） 10:30～12:30	2	徳島県国際交流協会会議室	9	年末年始の行事を知る。年賀状を書く。	年末年始の行事を知り、あいさつやゲーム(カルタや福笑い)を実際にする。年賀状の書き方を伝え、実際に書き、投函できるようにする。	山溝十糸子	佐藤孝行 ワイス美江 吉田尚子
2	平成30年1月28日（日） 10:00～13:00	3	徳島県国際交流協会会議室	16	和食をつくる。材料や器具の名前、作業の言い方や切り方及びその言い方について知る。	みんなで一緒に和食をつくりながら、調理関連の言葉などについて理解する。	山田多佳子	東出こずえ 岩谷奈緒 野水祥子 佐藤孝行

(1) 特徴的な活動風景(2～3回分)

○取組事例① やさしい日本語での落語会

【第1回 29年8月20日】

はじめに、日本語講師と落語家の方に、やさしい日本語で、会話のやりとりの仕方や、人を追いかけたり、うどんを食べたりする落語独特の所作等について、実演を交えながら説明してもらった。その後、「時うどん」の落語を、やさしい日本語で演じてもらった。目の前で、臨場感あふれる落語を聞いた、外国の方も、落語の醍醐味を肌で感じられたようで、話の端々で沢山の笑いがおこった。通常の日本語クラスでは味わえない、日本の言葉の文化を知ってもらえる貴重な時間となった。



○取組事例② 和食をつくろう！

【第2回 30年1月28日】

和食(炊き込みご飯・けんちん汁・キュウリとわかめの酢の物・お団子)をつくる過程で、食材や調理器具名、及び切り方や作業の言葉などについても勉強した。また、茶碗やお椀などの、配膳の位置や、食べるときのマナーについても伝えるなど、日本の習慣についても一緒に知ってもらう機会を得た。また、一人ひとり、講座に参加した感想を述べてもらう機会もつくり、それぞれが自分の言葉で感想を言うことができたことは、大変よかった。



(2) 目標の達成状況・成果

受講者のほとんどが、日本語教室にきて、日本語が上達したと実感している。特に、文化や習慣などに関するイベントは楽しく、受講者同士のつながりを深めるのにも大変役にたったようである。今後も楽しいクラスづくりを続けていき、それぞれの生活の場で、少しでも日本語を喋ろうとする自信を持ってもらえるような場に、日本語教室をしていきたい。

特別講座や体験講座などでは、通年の日本語教室の受講者以外の留学生や日本人などにも多く参加いただき、日本語教育の取組を知ってもらう機会となった。

(3) 今後の改善点について

平日のクラスは、比較的安定的に受講者が来ているが、日曜日のクラスになると技能実習生が多いためか、定着率が低いように思う。仕事の都合もあるであろうが、授業に来たときには、楽しく勉強が受けられるようクラスづくりが求められる。そのために、文化の体験や対話や発話を促すような授業展開をもっと日本語支援者にひろめていきたい。

平成29年度の人材育成のスキルアップ講座やフォローアップ研修でも取り上げた、受講者同士の対話ができる教室づくりについて、平成30年度も引き続き研究して、日本語教室の中で実践できるよう取り組んでいきたい。

日本語教育を行う人材の養成・研修の実施【活動の名称:地域日本語ボランティアスキルアップ・フォローアップ講座】									
目的・目標	日本語教室の支援者として活動している人材の指導力を向上させることで、県内の地域での日本語教室の拡充及び質の向上を図る。								
対象	①県民、県内在住外国人のうち日本語を話し支援をしたいと希望する方。②日本語支援ボランティアとして活動中の方。日本語指導ボランティア養成講座を受講した方。③活動中の日本語支援ボランティア								
取組の内容	①スキルアップ講座の開催 日本語支援ボランティア講座修了者及び日本語支援ボランティアとして活動中の方を対象に、受講者が「話したくなる・学びたくなる」クラスづくりのための手法や、発話を促す手法について学びスキルアップをはかった。 ②フォローアップ研修の開催 日本語教室の日本語支援ボランティアに対し、日頃の日本語支援の方法で難しい点や困っている点などについて協議しアドバイスを行った。またスキルアップで研修した内容をさらに学び、実践するための手法を学んだ。								
実施期間	平成29年9月12日、12月2日、平成30年2月24日					曜日・時間帯	火曜日(9/12 12:15～13:15) 土曜日(12/2 13:00～16:30、12/2 16:15～17:15、 2/24 13:00～16:00)		
開催回数	全8.5時間（1回1時間×2回／3.5時間×1回／3時間×1回）					開催場所	徳島県国際交流協会会議室		
参加者	総数 57_人 (日本語学習者__人、指導者・支援者_57_人など)						使用した教材・リソース	文化庁カリキュラム案、できる日本語	
出身・国別内訳 (人数)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン
	日本57人								
カリキュラム案活用	発話を促す活動をするときに、生活上の場面場面での行為を表す表現を言うことができるようカリキュラム案を参考にする。								

地域日本語ボランティアスキルアップ講座

養成・研修の実施内容								
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師名	補助者名
1	平成29年12月2日(土) 13:00～16:30	3.5	徳島県国際交流協会会議室	24	学習者が話したくなる・学びたくなる教室とは	実生活にリンクした教室活動や、学習者が自分を語る楽しさを実感できる活動について学び、スキルをはかる。	嶋田和子	

地域日本語ボランティアフォローアップ講座

養成・研修の実施内容								
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師名	補助者名
1	平成29年9月12日(火) 12:15～13:15	1	徳島県国際交流協会会議室	4	対話型クラスでのサポーターの役割について	受講者とサポーターの関係性やサポーターがどのように対応すれば、受講者がさらに生き生きと発話できるようになるかについて考える。	三好晴子	
2	平成29年12月2日(土) 16:45～17:45	1	徳島県国際交流協会会議室	11	ボランティアが抱えている疑問や課題について	それぞれのボランティアや、地域の日本語教室が抱えている問題について共有し、課題解決のためのアドバイスをいただく。	嶋田和子	
3	平成30年2月24日(土) 13:00～16:00	3	徳島県国際交流協会会議室	18	発話を増やして楽しいクラスづくりするには	「できる日本語」のテキストの使い方を学び、受講者の発話を引き出す手法について実践的に学ぶ。	玉置房	田中初枝



日本語教育の実施【活動の名称:日本語指導ボランティア養成講座 in 三好市】									
目的・目標	日本語指導ボランティア養成講座を開催し、日本語教育や外国人支援に携わる人材を育成し、地域の日本語教育や地域の多文化共生や国際交流の充実を図る。								
対象	県民、県内在住外国人のうち日本語を話せる人								
取組の内容	外国人が日本語をわかりやすく学習できるための、指導者としてのスキルを学習するための講座								
実施期間	平成29年11月18日～平成30年2月17日				曜日・時間帯		土曜日(9:30～15:15)		
開催回数	全 48 時間 (1回 5時間×8回、1回 4時間×2回)				開催場所		三好市教育委員会 1階会議室		
参加者	総数 23 人 (日本語学習者 0 人、指導者・支援者 23 人など)				使用した教材・リソース		「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」スリーエーネットワーク、文化庁事業で作成した教材		
出身・国別内訳 (人数)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン
カリキュラム案活用									
日本語教育の実施内容									
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要		指導者名	補助者名
1	平成29年11月18日(土) 9:30～15:15 (12:30～13:15休憩)	5	三好市 教育委員会 1階会議室	6	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対 する教え方を学ぼう	1)外国語としての日本語 2)日本語の 文字と音 3)『みんなの日本語』1～4課		青木洋子	なし
2	平成29年11月25日(土) 9:30～15:15 (12:30～13:15休憩)	5	三好市 教育委員会 2階会議室	11	// 教え方実習	1) 5課～10課 2)動詞文、形容詞文、 授受表現(1)、存在文 3)補助教材の 紹介		青木洋子	野水さん、東出 さん、山田先生
3	平成29年12月2日(土) 9:30～15:15 (12:30～13:15休憩)	5	三好市 教育委員会 3階会議室	8	// 教え方実習	1)11～14課 2)「助数詞」、形容詞(比 較表現)、「ます形」、「て形」と 文型		青木洋子	なし
4	平成29年12月9日(土) 9:30～15:15 (12:30～13:15休憩)	5	三好市 教育委員会 4階会議室	9	// 教え方実習	1)15課～20課 2)「ない形」「辞書形」 「た形」、「普通形」と 文型、普通体会話		青木洋子	なし
5	平成29年12月15日(土) 9:30～14:15 (12:30～13:15休憩)	4	三好市 教育委員会 5階会議室	11	// 教え方実習	1)21～25課 2)「～と思います」、「名 詞修飾」、「～とき」「～と」、授受表現(2) 「～たら／～ても」、 総まとめ		青木洋子	Karen Leeさん
6	平成30年1月13日(土) 9:30～15:15 (12:30～13:15休憩)	5	三好市 教育委員会 1階会議室	11	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対 する教え方を学ぼう	1)『みんなの日本語Ⅰ』の復習:動詞の分類、 ます形、て形、ない形、辞書形2)26課～30 課3)可能形、自動詞・他動詞		山田多佳子	なし
7	平成30年1月20日(土) 9:30～15:15 (12:30～13:15休憩)	5	三好市 教育委員会 2階会議室	11	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対 する教え方を学ぼう	1)31課～35課2)意向形、命令形、禁止形、 条件形3)病気の表現、推量・予定の表現		山田多佳子	なし
8	平成30年1月27日(土) 9:30～13:30	4	三好市 教育委員会 3階会議室	10	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対 する教え方を学ぼう	1)36課～40課2)受身形3)目的「ために」、 「の」を使った名詞文、理由「ので」を述べる		山田多佳子	なし
9	平成30年2月10日(土) 9:30～15:15 (12:30～13:15休憩)	5	三好市 教育委員会 4階会議室	10	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対 する教え方を学ぼう 教え方実習	1)41課～45課 2)授受表現、目的「ため に」、様態「そうです」、「すぎます」「～場合」		山田多佳子	なし
10	平成30年2月17日(土) 9:30～15:15 (12:30～13:15休憩)	5	三好市 教育委員会 5階会議室	11	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対 する教え方を学ぼう 教え方実習	1)46～50課 2)伝聞の「そうです」、動詞+ 「ところです」、使役形、尊敬形、尊敬語、謙讓 語		山田多佳子	なし

(1) 特徴的な活動風景(2～3回分)

○取組事例①

【第5回 29年12月15日】

日本語を理解できていない前期では、実際にプレゼント用の箱を利用したり(7課)、教室内の物品を使って指示語の練習をしたり、ゼスチャーや替え歌を使って「て形」の勉強をしたり(14課)、簡単な体操を使って位置を表す言葉(10課)の練習をしたり、言葉以外の感覚を使って理解を深めることを勉強した。

前期最終日には、現在三好市ALTで日本語を含め数か国語の言語を話せるKAREN LEEさんが特別参加し、講義の進行に沿って日本語を勉強する上で自身の体験(理解できにくい日本語や比較的理解しやすい場面)を交えて、教える側と教わる側との意見交換もでき実際の日本語指導に役立った。



○取組事例②

【第10回 30年2月17日】

後半の講義では、前期と違い「日本語少し理解できる外国人」ということを踏まえてわかりやすい日本語を使うこと、指導者が間違った日本語使わないように気を付ける必要があり、「ら抜き」や「方言」を意識しすぎて受講者が日本語をうまく話せなくなり笑いの起こる場面もあったが、それだけ日々正しい日本語を意識する必要があると感じた。講義の後半では、二人ずつで講師役になり、受講生を相手にこれまで習った「課」を選び実践する練習をした。講義を受けている時と違って実際に「指導者」側に立つと、必要以上に日本語を使ってしまったり、まず指導者が十分に理解していないと相手に伝わりにくいことが身をもってわかり有意義な時間になった。



(2) 目標の達成状況・成果

取組事例にも記載のとおり、現在三好市ALTをしている日本語も話せる外国人に特別参加してもらい、日本語を学んだ立場から自身の体験を交えて話していただいたのが、役に立ったと受講者に大変好評であった。

アンケート結果では、外国人が日本語を学ぶ大変さを実感したり、日本語の難しさが分かったとの声がたくさん寄せられ、日本語教育に関わってみたいという受講者が、「できれば」という人も含めて9割を超える方に回答をいただいた。

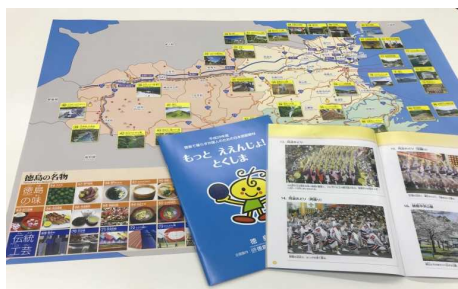
実際の教室への参加は、教室の場所や時間帯により、難しい方もいると思うが、外国人の視点から日本語を考えていただける機会となり、多文化共生への理解が深めていただけたと思う。

(3) 今後の改善点について

県西部では毎年冬季には雪や道路の凍結で交通に障害が起こるが、今年はいつもに増して大変であった。今回隣県や遠方からの参加者もあり、自家用車が雪のため動けなくなり途中から列車に乗り換えたりタクシーを利用して会場に来られた受講者もいた。次回があるならば冬季の開催は避けた方がいいと感じた。

日本語教育のための学習教材の作成 【 教材の名称 : もっとええんじょ! とくしま 】

目的・目標	日本語学習の場において、徳島にちなんだ副教材を活用することにより、日本語の習得のみならず徳島での生活情報を提供し、徳島での生活を円滑に送ることができるように支援する。		
対象	日本語指導者及びボランティア、また日本語受講者		
教材の内容	平成25年作成(文化庁事業)の「ええんじょ! とくしま」は、徳島に住んでいる外国人の方に、より徳島のことを知ってもらうため徳島の観光名所や、特産品などについて日本語教材として紹介し、生活支援をおこなう目的で作成した。この教材には、徳島に関する写真が掲載されており、日本語を勉強する入門者にも大変親しみやすく、また、日本語支援者にとっても、活用しやすいと、好評を得ているため、この教材の観光名所や特産品の素材などを見直すとともに、解説や英語、中国語・ベトナム語の訳を添付するなどして、内容の充実を図った。また、日常生活で、よく耳にするであろう阿波弁についても、使い方の例文を再検討するなどし、より生活に密着したものにした。 なお、訪日外国人のための日本語教育に利用することもできる教材となるように工夫した。		
実施期間	平成29年5月1日～平成30年3月20日	成果物のリンク先	http://www.topia.ne.jp/
作成教材の想定授業時間 コマ数と頁数	1回0.75時間 × 80 回 = 60 時間分	教材の頁数	64ページ
カリキュラム案活用	当協会作成の教材を活用することで、カリキュラム案の内容に触れることができるよう工夫した。		
教材の活用方法	クラス活動の中で、作成段階から、写真教材などを折りに触れ活用してもらった。徳島のことを知ってもらえる機会を多く提供することで、受講者らの生活支援にもなっていることが実感できた。		
今後の活用の予定	折りに触れ、徳島の名所や特産物の写真教材、及び阿波弁などを取り上げることで、受講者に徳島のことをもっと身近に感じてもらい、日常生活の手助けになるよう、大いに活用して頂きたい。また、県内の日本語教室(17団体)にテキスト及び地図、さらにテキスト内の写真を大きくしてラミネートした写真教材を配布した。県内の各教室でさらなる有効活用が見込まれる。		



4. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的・目標

徳島県に在住する外国人の数は平成28年6月末で、5,203人であり、これらの外国人が、母国とは異なる生活習慣や、日常生活に関する情報不足のため生活の不安を抱えたり、日本語の学習機会が少ないために地域社会において他の住民とのスムーズなコミュニケーションが取れず孤立してしまわないように、日本語学習の提供とともに生活支援を行い、人種・国籍等に関わらず安全・安心に暮らすことのできる地域づくりを推進する。

(2) 目的・目標の達成状況・事業の成果

日本語教育の実施では、アンケートの結果や日頃の受講者との会話の中で、日本語教室が、在住外国人の方の日本語の支援はもとより、様々な情報提供の場、さらには受講者同士の横のつながりの場となっているようであり、彼らの生活支援になったと実感している。また人材育成の面においても、多くの方がそれぞれのスキルをあげるために講座や研修に積極的に参加してくれ、そのことが、今後その方々の活動の場で生かされると思われる。さらに、教材については、今年度は平成25年度作成教材のバージョンアップ版の作成であったため以前のものを使用してもらいながら、思案段階から、問題点や改善点を提示してもらったことで、作成段階から大いに対話や発話を重視した活動の中で大変有効であるとの声を頂き、その声を反映させた内容のものを作成することができた。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

日本語を学習するということは、その学習者が、彼らの生活の場面場面で、実際に自ら発話し、コミュニケーションがとれるようにすることである。様々な場面でのカリキュラム案については、折りに触れ、指導者及びボランティアにスキルアップ講座やフォローアップ研修で再確認してもらったので、それぞれの現場で生かしてもらえたと思う。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果 等

平成29年度は、公益財団法人徳島県国際交流協会と三好市国際交流協会に事業を委託し、事業を実施した。
県国際交流協会は、県の中核的な国際交流団体として、常に、他の民間国際交流協会や県内の大学、日本語支援団体などと情報提供を相互に行い連携をしている。また、同協会のボランティアである「とくしま外国人支援ネットワーク会員」にも、日本語支援の講座等の情報提供を行っている。
さらには、職場体験の中学生やインターンシップの大学生を年間10校程度、受け入れ、随時、日本語教室にも参加してもらい、受講者への日本語支援を体験してもらうことにより、在住外国人の方の抱える課題について理解を深めてもらうようにしている。このような様々な点から、日本語教室の存在が地域の多文化共生の一助となっていると考える。さらに、県内の地域日本語教室と密に連携し、情報交換しながら、県内全体の日本語教育の推進に努めている。
今年度は、日本語教室のオープンクラスで地元の落語家さんに、生の落語を「やさしい日本語」で披露していただいたが、在住外国人だけでなく多くの日本人の県民の方も参加し、日本語を勉強している外国人と一般の方が接していただける場となり、在住外国人や日本語教育に対する理解を深めてもらう機会を提供することができた。
また、三好市国際交流協会は県西部に位置する団体であり、今年度日本語指導ボランティア養成講座を開催したが、平成27年度に県中部の徳島市、平成28年度に県南部の阿南市でボランティア養成講座を開催しており、県内各地でボランティアの養成ができるよう毎年度、開催地域を検討している。
今後も、様々な形で地域との連携を図り、より充実した日本語教育の環境づくりを推進していきたい。

(5) 事業実施に当たっての周知・広報と、事業成果の地域への発信等について

日本語教室や、講座、研修の広報については、徳島県国際交流協会発行の英語・中国語の情報誌や、機関誌TOPIA(日本語)や県、国際交流協会のホームページにておこなった。またイオン系列のスーパーに日本語スケジュールのチラシを設置してもらった。
日本語スケジュールが掲載された同協会の英語と中国語の情報誌は在住外国人をはじめ学校や市町村役場、図書館などに郵送、設置しており広く広報をおこなっている。

(6) 改善点、今後の課題について

日本語教室の中の特別講座(年末年始文化講座や、料理教室)や体験学習講座(阿波踊り体験、舞踊体験など)を通して、通常のクラスに来ていない在住外国人の方や、新たなボランティアの方に参加してもらうことができた。今後も、引き続き体験的な学習についてはどのクラスでも積極的に取り入れていき、受講者やボランティアの裾野を広げていきたい。なお、仕事の都合や、帰国などで、受講者の定着および、受講者が入れ替わり立ち替わり受講するの件については、引き続き、課題が残るが、そのようなクラスになってもクラスが生き生きとして楽しいクラスづくりを、今年度研修したスキルアップ講座において発話を促す教室づくりについて沢山のヒントを得たので、それをクラスにフィードバックさせていきたい。
また、三好市国際交流協会で開催したボランティア養成講座では、参加者の方は熱心に受講していただいたが、開催時期が冬季となり、積雪により受講者の交通手段が確保が難しかったこともあり、開催時期について検討する必要がある。

(7) その他参考資料

チラシ